

## 平成26年度一般会計6月補正予算の執行に係る決議

交通系 I Cカード利用環境整備事業は、全国相互利用カードが県内で利用できるよう、バス事業者等が「地域カード」に「片利用」機能を整備する取り組みを支援し、県内公共交通の利便性向上を図るものである。

ただ、本県の厳しい財政状況の中、多大な予算を支出する当該事業の効果を高めるためには、I Cカードを導入する関係事業者が利用者の視点を第一に考え、「地域カード」が利便性の高いものとなることが不可欠である。

よって、かかる状況に鑑み、平成26年度一般会計6月補正予算のうち、交通系 I Cカード利用環境整備事業の執行に当たって、下記の事項を付するものとする。

### 記

以下について、関係事業者に対し強く働きかけ、実現を目指すこと。

- 1 日常生活の重要な移動手段として公共交通機関を利用している高齢者や学生に対するサービスについて、最大限努力すること。
- 2 「地域カード」の導入により、利用者の利益や地域経済の活性化に資するさまざまな独自サービスが提供されるなど、県民にとって利便性の高いカードとすること。

以上、決議する。

平成26年6月30日

熊 本 県 議 会